

松本市埋橋2の松本秀峰中等教育学校の文化祭「第4回秀峰祭」が28日と29日に一般公開される。1期生が高校生相当の後期課程に入った開校4年目の文化祭で、中高一貫校としての伝統の礎を築き上げようと決意を込めた造語「礎築」^(そぢく)を掲げ、全校333人が準備を進めている。

学習発表に重きを置き、オーケストラ部や演劇部、外国語部などの発表や、4月に英語へ海外研修をした4年生のリポート発表、1年生の昆虫スケッチ展示などがある。

生徒の個性を發揮する場として、歌やダンス、楽器演奏などを披露する個人発表がある。バンド演奏は、今年初めて別棟の音楽室に特設会場を設けて行われる。校内で喫食

される。1期生が高校生相当の後期課程に入った開校4年目の文化祭で、中高一貫校としての伝統の礎を築き上げようと決意を込めた造語「礎築」を掲げ、全校333人が準備を進めている。

中高一貫の個性前面に 秀峰祭 あすから一般公開

コーナーやクッキー販売も行われる。同校への受験を控えた子供の保護者向けに情報交換の場や学校説明会も開催する。

生徒会長の麻沼優紀さん(16)は「前年までの経験を生かし、生徒の個性をより発揮できる文化祭へと発展する第一歩にしたい」と願う。実行委員長の百瀬阿美里さん(16)は「高校生に相当する4年生と後輩たちが、お互いのよい部分を高め合える最高の秀峰祭にして」と張り切っている。

一般公開は、28日が午前11時から午後4時まで、29日は午前9時から午後3時まで。問い合わせは松本秀峰中等教育学校(☎0263・318311)へ。(小岩井貴之)



第4回秀峰祭をPRする百瀬実行委員長(右)と麻沼生徒会会長